



## 三菱クリーンコンパック換気扇（台所用）

# 15cm



形名によって据付・取扱方法が異なりますので、予めご使用の形名をご確認ください。

形名	タイプ	交換用フィルター	シャッター方式	運転方式	電気工事
EX-15KH8	スタンダード	—	—	—	—
EX-15LH8-BL	優良住宅部品「BL認定」(換気ユニット換気扇台所用)	—	連動式	引きひも	AC100V コンセント
EX-15LF8	ワンタッチフィルター (交換形)	P-15XFタイプ	—	—	—
EX-15LF8-M	ワンタッチフィルター (再生形)	P-15XF-Mタイプ	—	—	—

## 取扱説明書（据付説明書付）

### お客様へ

ご使用の前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。

お客様ご自身では据付けないでください。（安全や機能の確保ができません。）

### 据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。  
This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

### 優良住宅部品（BL）について…（EX-15LH8-BLのみ）

- 当社の定める施工要領を逸脱しない据付工事に瑕疵が生じ、施工者が無償修理や損害賠償を行った場合、BLマークの証紙の貼付（又は刻印等）がされている住宅部品については、一般財団法人ベターリビングのBL保険制度により、保険金が支給されます。
- BL保険制度については、一般財団法人ベターリビングのホームページ（<http://www.cbl.or.jp/>）をご覧ください。

## 据付説明

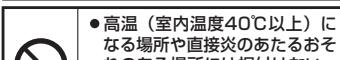
### 工事店様へ

## 1. 安全のために必ず守ること

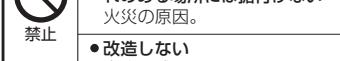
誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



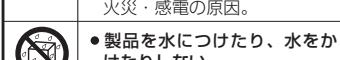
誤った取扱いをしたときに  
死亡や重傷などに結びつく  
可能性があるもの



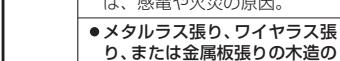
- 高温（室内温度40°C以上）になる場所や直接炎のあたるおそれのある場所には据付けない  
火災の原因。
- 改造しない  
火災・感電の原因。



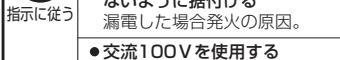
- 製品を水につけたり、水をかけたりしない  
ショートや感電の原因。
- 浴室など湿気の多い場所や結露する場所には据付けない  
感電・故障の原因。



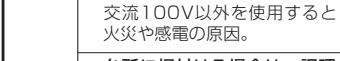
- 電気工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って有資格者が安全・確実に行う  
接続不良や誤った電気工事は、感電や火災の原因。



- メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に据付ける場合、換気扇金属部とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないように据付ける  
漏電した場合発火の原因。



- 交流100Vを使用する  
交流100V以外を使用すると  
火災や感電の原因。



- 台所に据付ける場合は、調理時に安全に操作できる位置（引きひもを確実にまっすぐ下に引ける位置）に据付ける  
火傷・けがの原因。

### 工事店様へ

据付けを始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。据付けは販売店・工事店様において実施してください。

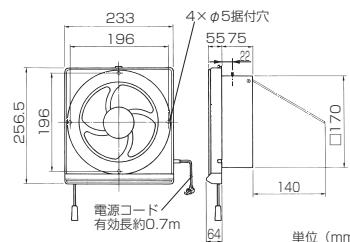
電気工事は販売店・工事店様において有資格者である電気工事士の方が実施してください。（無資格者の電気工事は法律で禁止されています）

### お願い

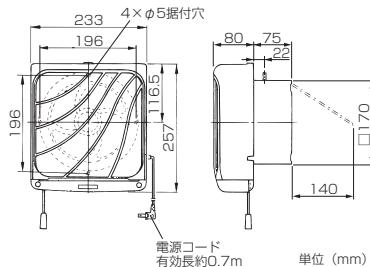
- 下記の場所には据付けないでください。
  - ・温泉地
  - ・塩害地域
  - ・薬品工場
  - ・養鶏・養豚場のようなほこりや有害ガスの多い場所
  - ・業務用厨房
  - ・カーテン・ひもなどが触れるおそれのある場所
  - ・直射日光が当たる場所
- 雨水の直接かかる場所では雨水が浸入することがありますので、専用ウェザーカバーをご使用ください。
- ダクト接続はできません。
- 天井・壁から70mm以上、コンロから1m以上、ガス給湯器横から50cm以上離れたところに据付けてください。
- 床面から1800mm以上のメンテナンス可能なところに据付けてください。
- 空気の流れが必要なため、換気扇は対面に出入口・窓などがあるところに据付けてください。
- 外風の強い場所・高気密住宅への設置には下記のような症状が発生する場合があります。
  - ・羽根が止まつたり逆転する
  - ・停止時に本体のすき間から外風が侵入する
  - ・外風でシャッターがばたつく
  - ・換気しない

## 2. 外形寸法図

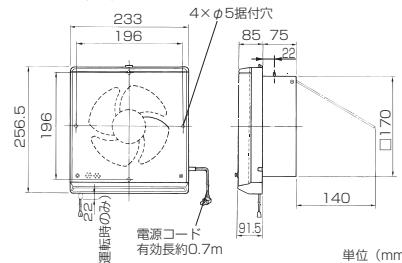
### LH8-BL・KH8タイプ



### LF8タイプ



### LFH8-Mタイプ



■付属部品  
木ねじ……2本  
(EX-15LH8-BLのみ)

## 3. 壁穴工事

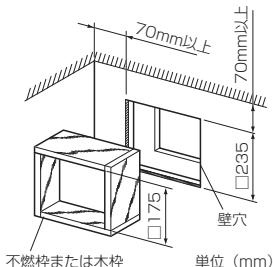
### 壁穴・木枠の寸法

壁穴の寸法は木枠（不燃枠）の厚さに応じ異なりますが板厚30mmの場合右図の寸法となります。

※木枠の内寸法□175は、-70mmの範囲内で製作してください。

※木枠の奥行き寸法は、うちわボルト固定ができる寸法で製作してください。また、ウェザーカバーを使用する場合、シャッターを開いたときに当たらない寸法で製作してください。

※木枠の室内側の面が壁面と同一面になるように据付けてください。パネル落下の原因になります。



### ○木枠作りのお願い

板厚30mm以上で室外側下部に約5°の傾斜をつける…雨水浸入防止  
木枠内のり寸法が小さい木枠に据付けると本体が変形したり、シャッターが動作しないことがあります。

### 壁穴位置

天井、壁から70mm以上離す。

必ず床面より1800mm以上のメンテナンス可能な位置に据付ける。

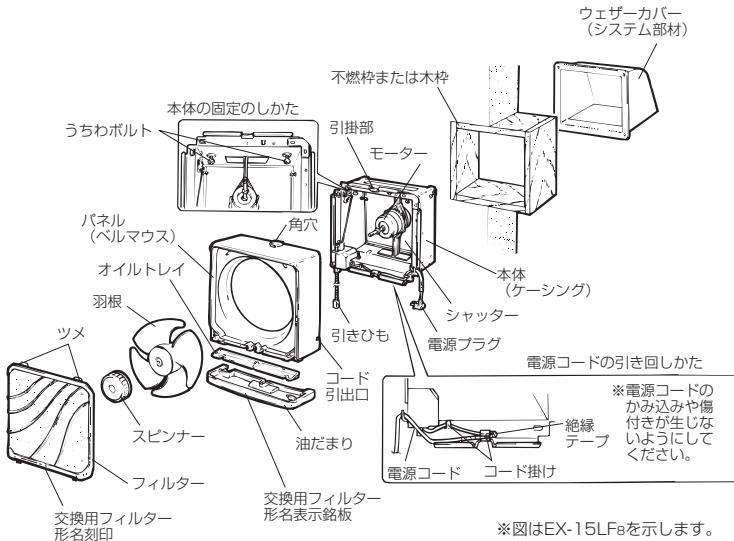
## 4. 電気工事

専用コンセントを換気扇近くに設けてください。

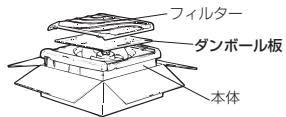
■埋込コンセントの取付ボックスは、JIS C8340に規定の市販品を利用して下さい。

## 5.据付方法

### !**注意** •据付けの際は手袋を着用する けがの原因。



EX-15LF8のみフィルターをはずし、  
ダンボール板を取りはずす。



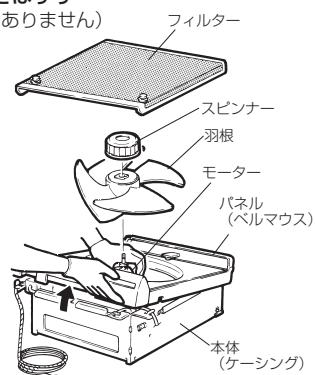
#### 1.フィルター・スピナー・羽根・パネルをはずす

(EX-15LH8-BL、EX-15KH8にはフィルターはありません)

- パネルはフィルター・スピナー・羽根をはずしてからモーターを押さえてパネルのコーナー部分を持上げてはずす。

**お願い**

シャッターを開いたまま床などに置かないでください。



図はEX-15LF8-Mを示します。

#### 2.本体を据付ける

##### ■EX-15KH8・EX-15LF8・EX-15LFH8-Mの場合

- 「うちわボルト」2本で確実に固定した後、必要に応じて左右の据付穴を市販の木ねじで固定する。
- 2.5m以上の高さに据付ける場合は安全のため必ず木ねじで左右2か所も固定する。

##### ■EX-15LH8-BLの場合

- 「うちわボルト」2本で確実に固定した後、左右の据付穴を付属の木ねじ2本で固定する。

**お願い**

- うちわボルトでの固定は必ず行ってください。
- 市販の木ねじは、めっき等を施した耐食性のある鉄製のねじを使用してください。

#### 3.コンセントの位置に合わせ電源コード引出口を決める

- ①左部に引出す場合はコード掛けより電源コードをはずす。
- ②電源コードのたるみが、羽根・パネルに当たらないよう、コード掛けをおこして巻き付ける。

#### 4.パネル・羽根・スピナーを据付ける

- ①パネルは角穴を本体の引掛部にはめ込み「パチン」と音がするまで下側を押さえる。
- ②羽根は切欠部(○)を合わせてモーター軸に挿入する。
- ③スピナーは「シマル」の方向にまわし、羽根に当たるまで締め付ける。
- ④フィルターをパネルに取付ける。(EX-15LH8-BL、EX-15KH8にはフィルターはありません)

**お願い**

- スピナーは確実に締め付け、羽根のガタがないことを確認してください。

### !**注意**

- 部品の据付けは確実に行う  
落下によるけがの原因。

## 6.据付後の確認

●据付作業終了後、試運転の前にチェック表に従って点検します。

- 不具合があった場合は必ず直してください。  
(機能が発揮されないばかりか、安全が確保できません)

チェック項目	不具合の対策	チェック
電源は100Vですか？	100Vに直します。 (異電圧を印加すると製品が破損します)	
本体の据付け強度は十分ですか？	うちわボルトと必要に応じて木ねじで確実に固定します。 (EX-15LH8-BLは、うちわボルトと木ねじの両方で固定します)	
パネルが確実に取付けられていますか？	パネルを取付け直します。	
フィルターが確実に取付けられていますか？(フィルター付タイプのみ)	フィルターを取付け直します。	
スピナーが確実に取付けられていますか？	スピナーを締め付け直します。	
引きひもを引いて動作を確認しましたか？	引きひものからみなどを直します。	
羽根当たり音がしていませんか？	パネルをはずして配線の処理、羽根、パネルなどの部品を取付け直します。	
シャッターが正常に作動していますか？	シャッターの変形、部品の取付け、木枠の内寸法を確認します。	

## 7.試運転

■お客様立ち合いでの試運転を行ってください。

■運転スイッチを操作して、換気扇が運転・停止するか、異常な音・振動がないかを確認してください。(シャッターの開・閉もあわせて確認してください)

■試運転時に、次のような症状があれば点検してください。

こんなとき	原因	点検・処置
電源スイッチを入れても羽根が回転しない	正しく結線されていない (スイッチの渡り線が未配線など)	結線を確認する (スイッチ部/電源接続部)
羽根が確実に取付けられていない	羽根が取付け直します	
分電盤のブレーカーが「切」になっている	ブレーカーを「入」にする	
シャッターに異物などが付着している	異物を取り除く	
製品が変形している	製品の変形・据付けを直します	
製品が確実に据付けられていない	据付けを直します	
羽根・パネルに異物などが付着している	異物を取り除く	

## 8.お客様への説明

■取扱説明書に従って、正しい使い方をお客様、発注者、または管理者にご説明ください。

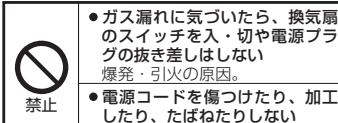
# 取扱説明 (お客様へ)

## 安全のために必ず守ること

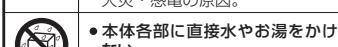
誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

### !**警告**

誤った取扱いをしたときに  
死亡や重傷などに結びつく  
可能性があるもの



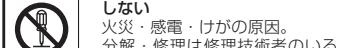
- ガス漏れに気づいたら、換気扇のスイッチを入れ・切や電源プラグの抜き差しはしない  
爆発・引火の原因。



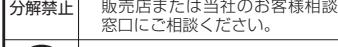
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない  
火災・感電の原因。



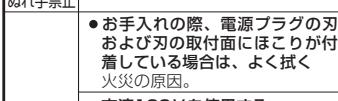
- 本体各部に直接水やお湯をかけない  
ショート・感電の原因。



- 改造や工具を必要とする分解はしない  
火災・感電・けがの原因。  
分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客様相談窓口にご相談ください。



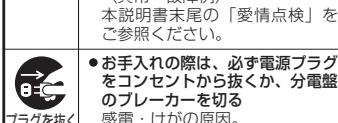
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない  
感電・けがの原因。



- お手入れの際、電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭く  
火災の原因。



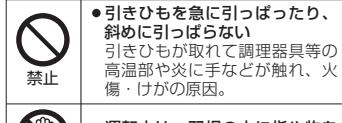
- 交流100Vを使用する  
交流100V以外を使用すると火災や感電の原因。  
(異常・故障例)  
本説明書末尾の「愛情点検」をご参照ください。



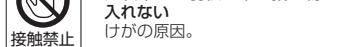
- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る  
感電・けがの原因。

### !**注意**

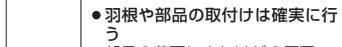
誤った取扱いをしたときに軽傷  
または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの



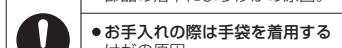
- 引きひもを急に引っぱったり、斜めに引っぱらない  
引きひもが取れて調理器具等の高温部や炎に手などが触れ、火傷・けがの原因。



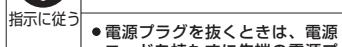
- 運転中は、羽根の中に指や物を入れない  
けがの原因。



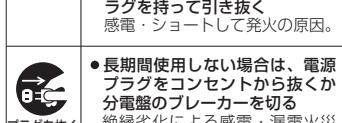
- 羽根や部品の取付けは確実に行う  
部品の落下によりけがの原因。



- お手入れの際は手袋を着用する  
けがの原因。



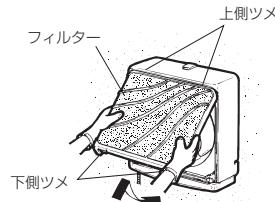
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く  
感電・ショートして発火の原因。



- 長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る  
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

### 3 新しいフィルターを取付ける

上側のツメ(2か所)を差し込み下側のツメ(2か所)を確実にはめ込む。



### ■EX-15LFH8-Mの場合

- フィルターをパネルよりはずす  
ツマミを持ちいったん押し上げ、手前に引つ張る。

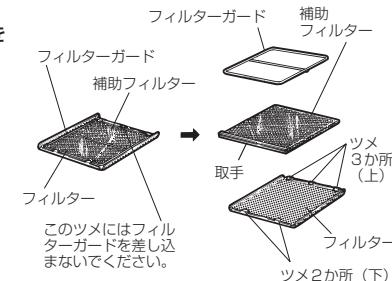
- フィルターガードを下側のツメからはずして取りはずす

- 補助フィルターの取手を持ってツメからはずす

- フィルターと補助フィルターはお湯を流しながらタワシなどで洗う

#### お願い

- 補助フィルターは、変形しやすいものですから、ていねいに取扱ってください



- 水分をふき取り乾燥させ、取りはずしと逆の順序で組立て据付ける

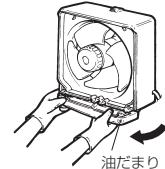
## 各部品のはずしかた

### 1 油だまり・オイルトレイ

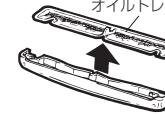
#### ■EX-15LF8の場合

油だまりの中にオイルトレイがあります。

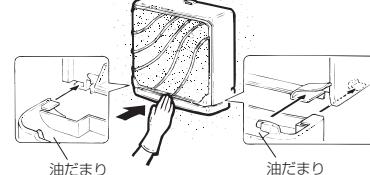
- ①油だまりの両横を持って片方を手前に引きはずす  
油がこぼれることがありますので傾けないでください



- ②オイルトレイを傾けないで取りはずし、捨てる



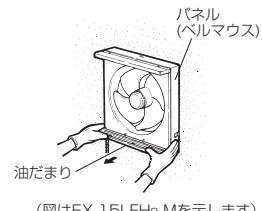
- ③新しいオイルトレイを入れ、油だまりを取り付ける  
油だまりの両側を差し込んで中央部分を「パチン」と音がするまで押してください。



### ■EX-15LH8-BL, EX-15KH8, EX-15LFH8-Mの場合

- 油だまりの両端を持って傾けないように手前へ引き出します。

- 据付けるときは油だまりに、傾きや隙間のないよう確実に取付けてください。



### 2 スピンナー・羽根

- 羽根を軽く持ってスピンナーを「ユルム」の方向に回す。

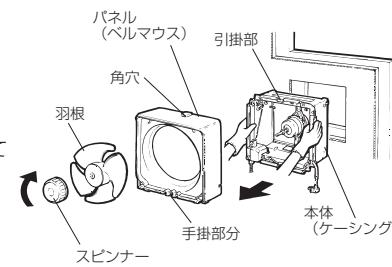
- 羽根を手前に引く。

### 3 パネル

- パネルの手掛け部分を手前に引いてはずし、上部引掛部よりはずす。

### 4 本体

- うちわボルトを緩めて本体を木枠からはずす。



## 使用方法

引きひもを引くごとに「入」→「切」します。

#### お願い

- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用しないでください。(製品の寿命が短くなる場合があります)
- 炎をあげて調理しないでください。  
変形したり、溶けて穴があく場合があります。(交換形(樹脂製)フィルタータイプ)
- 引きひもはゆっくりとまっすぐ下に引いてください。  
斜めに引いたり急に力を加えますと、引きひもが取れたりスイッチが故障する原因になります。引きひもが取れた場合は、お買上げの販売店または工事店にお申しつけください。
- 調理時には、高温になった鍋やフライパン、炎などに手や衣類が触れる場合があり危険ですので、引きひもの操作はしないでください。

## お手入れ

換気扇が汚れてきましたら約2~3か月に1度を目安として、清掃してください。

### !**警告**

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る。感電・けがの原因。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電・けがの原因。
- 本体各部に直接水やお湯をかけない。ショート・感電の原因。

### !**注意**

- お手入れの際は手袋を着用する。けがの原因。

## フィルターのお手入れ(フィルター付タイプのみ)

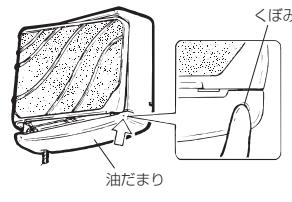
### ■EX-15LF8の場合

フィルターが汚れてきましたら、新しいフィルター(システム部材)P-15XF4と交換してください。

- 油だまりの左右のくぼみのどちらかを押す

#### お願い

- 両方のくぼみを同時に押さないでください  
フィルターが落ちることがあります。



- フィルターをはずす

